

補助事業番号 19-115

補助事業名 平成19年度地球環境の保全に資する革新的技術の普及啓発等補助事業

補助事業者名 財団法人地球環境産業技術研究機構

1. 補助事業の概要

(1) 事業の目的

地球環境保全に配慮した循環型経済社会の構築と、革新的な地球環境保全技術の早期実用化を目指して、地球温暖化防止にかかわる革新的産業技術の開発成果を、世界の最新の技術動向と合わせて広く普及・啓発する事業、および二酸化炭素の分離回収・貯留（CCS）技術の実用化に向けた課題を調査・検討する事業を行い、革新的産業技術をベースとした新規事業の創出により機械工業の振興に資することを目的とします。

(2) 具体的な実施内容

① 革新的環境技術シンポジウム開催及び展示会出展事業

①-1 革新的環境技術シンポジウム

経済産業省・NEDO・関係学会他の協力の下、“ポスト京都”を念頭においた地球温暖化対策シナリオ・CCS技術・バイオリファイナリー技術・精鋭樹を用いた植林技術に関わる当機構の研究開発成果を、世界の最新の技術動向と合わせて、広く関係の皆様方に報告しました。

開催地と出席者数は下記のとおりです。

大阪会場 平成19年 9月20日（木）ホテル日航大阪 282名

東京会場 平成19年10月 2日（火）全社協・灘尾ホール 338名



（大阪会場）



（東京会場）

①-2 展示会

下記の3展示会において、当機構が実施している地球環境問題に関する研究成果をパネル・模型・ビデオ等により広くPRしました。CCS技術やバイオエタノール製造技術を始めとするRITEの研究活動を紹介することを通じて、温暖化対策の重要性・緊急性を啓発することが出来ました。

(a) エコテクノ 2007「地球環境・新エネルギー技術展&セミナー」

主催：北九州市、（財）西日本産業貿易コンベンション協会

会期：10月17日(水)～19日(金)

会場：西日本総合展示場（北九州市小倉区）

来場者数：29,039人



(b) 第17回国際工学アカデミー連合大会

主催：（社）日本工学アカデミー

会期：10月23日(火)～25日(木)

会場：京王プラザホテル（東京都新宿区）

参加者数：278名（国内175名、海外103名）



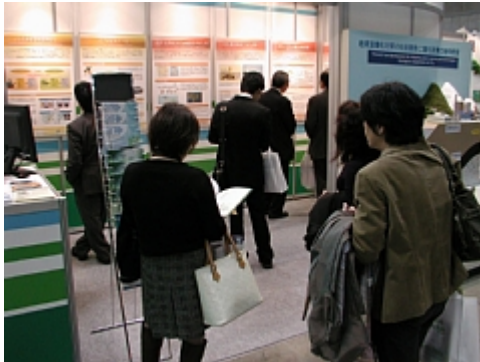
(c) エコプロダクツ 2007

主催：（社）産業環境管理協会、日本経済新聞社

会期：12月13日(木)～15日(土)

会場：東京ビッグサイト（東京都江東区）

来場者数：164,903人



② CCS技術導入に向けての産業別課題調査事業

学識経験者による「CCS 技術導入に向けての産業別課題調査委員会」を設置し、この委員会の指導のもと、調査を実施しました。

調査においては、英国・米国・豪州・ノルウェーの各大使館を訪問し、各国産業界での CCS 動向について情報収集を行うとともに、九州経済産業局及び沖縄総合事務局に地元関連企業関係者に参集していただき、CCS 技術の実用化に向けた意見交換をおこないました。その結果、各産業界の CCS 導入に関する意見を集約することができ、今後の研究開発推進に向けて有益かつ重要な指針を作成できたと考えています。

2. 予想される事業実施効果

① 革新的環境技術シンポジウム開催及び展示会出展事業

シンポジウムの開催、展示会への出展参加を通じ、地球温暖化対策技術の重要性、“ポスト京都”を念頭においた取り組みの必要性・緊急性について幅広く紹介しました。これにより、地球温暖化問題への関心の深まりと、それを通じた産業活動の活性化が期待できます。また、産業界に対しては、RITEの地球温暖化対策技術にかかわる研究を紹介することにより、その実用化に向けた技術開発の促進と、それによる機械工業の振興が期待されます。

② CCS技術導入に向けての産業別課題調査事業

地球温暖化対策として最も注目される技術の一つである CCS 技術に関して、海外の事業実施や計画に至る背景・要因及び課題を明確にし、将来の我が国での CCS 導入に際して、電力業界・鉄鋼業界を主とする産業界における課題とその対策について取りまとめることができました。この調査結果により、これら課題に対する迅速で有効な施策が期待できるとともに、研究開発レベルの向上、さらにはそれらを通じた機械工業の事業機会創出と振興が期待されます。

3. 本事業により作成した印刷物

① 革新的環境技術シンポジウム開催及び展示会出展事業

革新的環境技術シンポジウム	リーフレット	4,000 部
	ポスター	50 部
	資料集	600 部

4. 事業内容についての問い合わせ先

団 体 名： 財団法人地球環境産業技術研究機構
(チキュウカンキョウサンギョウギジュツケンキョウキコウ)
住 所： 619-0292
京都府木津川市木津川台 9 丁目 2 番地
代 表 者： 理事長 秋 山 喜 久 (アキヤマヨシヒサ)
担当部署： 企画調査広報グループ (キカクチョウサコウハウグループ)
担当者名： 村 上 嘉 孝 (ムラカミヨシタカ)
電話番号： 0774-75-2301
FAX 番号： 0774-75-2314
U R L： <http://www.rite.or.jp/>